

大船渡市ホームページ管理システム賃貸借契約に係るプロポーザル審査要領

大船渡市が実施する「大船渡市ホームページ管理システム賃貸借契約（以下「本業務」という。）」に係る契約候補者を選定するにあたり、次のとおり業務提案書の審査について必要な事項を定める。

1 審査機関

- (1) 「大船渡市ホームページ管理システム賃貸借契約に係る業務提案審査委員会（以下「審査委員会」という。）」を設置し、業務提案に係る審査を行うこととする。

審査委員会の委員長は企画政策部長が務め、事務局を企画政策部企画調整課情報係が担当する。

- (2) 審査委員会は、参加者から提出された業務提案書について、「2 審査方法」に基づき審査を行い、その結果を市長に報告するものとする。

なお、参加者が1者のみであった場合においても、審査委員会において審査し、本業務実施に相応しいか否かを評価し、その結果を市長に報告するものとする。

2 審査方法

- (1) 審査の方法

審査は、次に掲げる方法を組み合わせて行うこととし、審査の過程は非公開とする。

- 書面
- プレゼンテーション
- 合議

- (2) 利害関係者の排除

委員の近親者等が提案者である場合は、関係する委員は審査に参加しないものとする。

委員は、強い利害関係を有する場合には、審査委員会に申し出なければならない。審査委員会は申し出の内容を検討し、審査への参加の可否を決定するものとする。

- (3) 業務提案審査

ア 資格確認

参加予定者から提出された参加表明書等について、大船渡市ホームページ管理システム賃貸借契約に係るプロポーザル実施要領（以下「実施要領」という。）で示す次の項目について、事務局において審査する。参加資格要件等を満たしている場合には、資格確認済通知を送付する。

また、条件を満たさない場合には、文書により無効を通知する。

- 実施要領に基づく参加資格要件を満たしているか
- 共同して参加する場合、代表者及びそれ以外の事業者が参加資格要件を満たしているか

イ 審査委員会による審査

- 業務提案書等の書類審査及びプレゼンテーション（質疑応答含む）による審査を行い、契約候補者を決定する。

- 選定結果については、業務提案参加者全てに通知し、別途、市ホームページにおいて契約候補者名を公表する。
- 審査結果についての異議申し立ては一切認めないこととする。
- 参加者が1つの場合、採点等の実施の要否について協議する。

(4) 審査委員会による審査

ア 審査方針

審査にあたっては、実施要領における本業務の目的である「災害時における可用性の確保及びサーバの運用管理に係る職員の負担を軽減するため、庁舎外にサーバを設置するクラウド型に更新し、高齢者や障害者を含め、誰もが支障なく利用できるアクセシビリティを強化しつつ、スマートフォン対応や Twitter と Facebook の SNS 連携、オープンデータ対応を図る」という観点に立ち、審査するものとする。

イ 審査項目等

審査項目、審査の視点については、次のとおりとする。配点については、審査項目の重要度等を勘案し定め、合計 1,300 点とする。

- 業務提案書等の書類審査（配点小計 1,000 点）
審査項目、審査の視点及び配点については別表 1 のとおりとする。
- プレゼンテーション（質疑応答含む）による審査（配点小計 300 点）
審査項目、審査の視点及び配点については別表 2 のとおりとする。

ウ 審査基準

審査項目又は審査内容毎に、次の 5 段階の審査基準の評点を乗じて得た数値を参考に評価し、審査を行う。

5 段階	最も 優れている	他に比して 優れている	標準的 である	他に比して やや劣る	劣っている・ 提案なし
評 点	1	0.75	0.5	0.25	0

エ 契約候補者の選定方法

委員各々が審査する提案書毎の書類審査基準表及びプレゼンテーション審査基準表の採点を集計し、業務提案審査票（集計表）を作成する。

その結果、得点の高い順に委員全員による合議により契約候補者を選定する。

オ 審査委員会開催日時及び場所

- 日 時 平成 31 年 1 月 16 日（金）午前 11 時から（予定）
- 場 所 大船渡市役所 第 1 会議室

3 契約候補者の決定

審査委員会において選定した契約候補者については、市長決裁に付し、最終的に決定する。

別表1 大船渡市ホームページ管理システム賃貸借契約 書類審査基準表

業務提案者名： _____

No.	項目	審査項目	審査内容	着眼点	点数配分	
1	技術審査	概要	公的認証機関の認証取得状況	情報セキュリティマネジメントシステム－ISO/IEC 27001またはプライバシーマークを取得しているか	10	
2		提案概要	本事業に対する基本的考え方	利用者の立場にたったシステム提案となっているか	10	
3				大船渡市の環境・体制を考慮し、職員の業務が円滑に行えるシステム提案となっているか	10	
4			開発体制について	業務役割が明確となり、専門技術者による体制がなされているか	10	
5				連携が密に取れる体制になっているか	10	
6			取組み方針とスケジュールについて	職員の作業負荷軽減を図る対応策が提示されているか	20	
7			システム構成	提案システムの概要	提案システムはインターネットまたはLGWANを利用したクラウド型となっているか	20
8		データセンター概要		自然災害に対する適切な措置が施された施設となっているか	20	
9				入退室に対するセキュリティ対策は万全か	10	
10				障害発生時のシステム復旧対策が施されているか	10	
11				クラウド利用における提案システムの特長	センター利用・クラウドシステムだからこその特長・メリットが提案されているか	10
12		セキュリティ対策		外部からの不正アクセス、改ざん防止策など、システムに対するセキュリティ対策・ウイルス対策が万全であるか	10	
13				万が一、脆弱性が発見された際の対応方法が記載されているか	10	
14		システム運用		サービスの監視体制は万全か、また、異常検知時に速やかに連絡が行われ、対応が行われる仕組みになっているか。	10	
15				障害発生時のバックアップ手法が確立されており、かつ、そのデータ管理が確立されているか	20	
16		システムメンテナンス		センター内に提案システムを熟知している者が配置されているか	10	
17				運用メンテナンス手法・報告方法等が確立されているか	10	
18				システム・環境等に対し、常に最新のバージョン・パッチ等が適用される環境・体制であるか	10	
19		CMSの機能		CMSの概要	現在のサービス内容(ホームページ内容)を理解し、更新後も同様のサービスを維持又は向上する事が可能な提案となっているか	10
20					市民サービス・利便性向上を図り、将来拡張する事が出来る提案がされているか	10
21			コンテンツの作成機能	アクセシビリティに配慮したコンテンツの作成が容易な仕組みであるか	20	
22			特長的な機能	ウェブサイト運営にあたって有益な機能の提案があるか	10	
23		サイト構成	サイト構成・カテゴリ分類の考え方	利用者の立場にたった分かりやすいサイト構成・カテゴリ分類を提案しているか	10	
24			メニュー構成について	利用頻度の高いコンテンツについて、効率的にアクセス出来るメニュー構成になっているか	10	
25			アクセシビリティを確保するための具体的な方策	アクセシビリティを確保するための具体的な方策が提案されているか	10	
26			ユーザビリティを確保するための具体的な方策	ユーザビリティを確保するための具体的な方策を提案しているか	10	
27				スマートフォン版ホームページが表示されるか	10	
28			デザイン(案)の考慮点	市のイメージが利用者に伝わるページデザイン案になっているか	10	
29				利用者がセットアップファイルをインストールすること無く、文字サイズの変更、文字色・背景色の変更、音声読み上げなどが設定出来る等、アクセシビリティ対策が施されているか	10	
30				災害時にトップページを「災害用ページ」へ切り替える提案がされているか	10	
31			オープンデータ対応の方策	オープンデータに対応するデータカタログサイトが構築できるか。または、代替する方策が提案されているか。	10	

32	技術 審査	データ 移行	現行データのデータ移行方法	データ移行方法が明確に記載されているか。	20
33				データ移行にあたり、職員負荷を極力軽減する方法がとられているか	20
34		支 導 援 入	導入サポート 研修・マニュアル	システム導入とは別に、サイトを運用するにあたり職員への最適なサポートが提案がされているか	10
35				職員が理解しやすいように、講師・マニュアルに工夫が施されているか	10
36				運用定着化に向けた提案がされているか	10
37		対 障 害	サーバ障害・システムダウン時の対応	ハード障害・システム障害時の体制・対応策が提案されているか	20
38		運 用 支 援	運用支援	役割分担がはっきりしており、職員が運用するにあたり、円滑に業務運用が可能な体制となっているか	10
39				システム導入後の支援体制が明確に提案されているか	10
40				大規模災害時に、庁舎ネットワークの障害などによりシステムが使用できない場合でもコンテンツを作成・公開する仕組みが提案されているか	20
41				システムの性能や品質の強化、新たな機能の追加及び新しいOSやブラウザへの対応等は、契約の範囲内において対応できるか	10
42				契約終了時に、必要なデータ等を全て市側に提供できるか	30
43		保 守	保守の対応	システムの稼働は、原則24時間365日となっているか	20
44				データやプログラム等が破損した場合に、業務に支障なく復旧できるか	20
45				システム操作、設定変更等に関する問い合わせ窓口が設置されているか	30
			技術審査点合計		
42	機 能 審 査	機 能 審 査	必要項目	システム機能確認表の必要項目☆の対応可否及びパッケージでの対応が○又は△で対応できるか。 【様式7】システム機能確認表の必要項目☆【((○の数)+(△の数)×1/2)÷項目数175×300】※小数点第1位を四捨五入	300
43			希望項目	システム機能確認表の希望項目が○又は△で対応できるか。 【様式7】システム機能確認表の希望項目-【((○の数)+(△の数)×1/2)÷項目数38×100】※小数点第1位を四捨五入	100
		機能審査点合計			400
合計（技術審査点 + 機能審査点）1000					1000

別表2 大船渡市ホームページ管理システム賃貸借契約 プレゼンテーション審査基準表

業務提案者名：

委員名：

審査項目	審査の視点	配点 300	評点区分（○をつける）				
			最も 優れている ×1	他に比して 優れている ×0.75	標準的 である ×0.5	他に比して やや劣る ×0.25	劣っている ・提案無し ×0
実施方針（業務提案内容、提案内容の的確性、創意工夫等）	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務の目的を踏まえた提案内容になっているか。 ・業務提案内容について、具体的かつ的確に示されているか。 ・提案内容に創意工夫がみられるか。 	60	60	45	30	15	0
業務遂行能力（専門技術力、組織体制、執行体制、業務実績等）	<ul style="list-style-type: none"> ・説明内容が技術提案書の内容をよく補完しており、専門技術を十分に発揮できると認められるか。 ・執行体制が整っており、提案内容を遂行できる事業者であるか。 ・同様又は類似の事業を実施した実績があるか。 	60	60	45	30	15	0
参考見積書（適正価格、業務提案内容との整合性等）	<ul style="list-style-type: none"> ・積算単価や数量は妥当なものであるか。 ・提案内容と整合性があるか。 	60	60	45	30	15	0
取組み姿勢	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務に積極的に取り組む姿勢が伺えるか。 	60	60	45	30	15	0
コミュニケーション力	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションの内容が簡潔かつ明瞭であるか。 ・質問等に対する応答が明快かつ迅速であるか。 	60	60	45	30	15	0